

令和3年度 瀧廉太郎記念音楽祭

全日本高等学校声楽コンクール 道代表選考について

(1) 北海道代表生徒の推薦規定

- ア 北海道の推薦枠は2名
- イ 今年度より推薦ローテーション地区は設けない

(2) 審査について

- ア ビデオにより審査する。

注：今年度は、感染状況によりビデオによる全国大会になることも考えられるため、**道代表となった場合、課題曲と自由曲を通して撮影したビデオの提出も必須となっています。**詳しくは、竹田市ホームページ下のリンク集

https://www.city.taketa.oita.jp/bunka_rekishi_kanko/3/1/index.html
をご確認ください。

- イ 事業部が担当する。

ウ 審査方法

① デジタルビデオカメラ（DVD方式も可）で撮影

注1；これ以外の規格で撮影する場合は事前に担当者へ確認すること。

注2；各校の音楽室にて撮影したもので、上半身を正面から固定で撮影したもの。

注3；大会事務局規定の課題曲1曲、自由曲1曲の計2曲とする。

注4；編集せず、原盤ビデオ（DVD）を送付すること。

② 申込締切；8月18日（水）必着

③ 申込用紙；全日本声楽コンクールの出場申込書を審査申込書とします。各自、ダウンロードし、1～5を記入ください。<http://www.city.taketa.oita.jp/takiconcours/>

④ 申 込 先；事業部 北海道札幌東高等学校 酒井 葉子 宛

＊ 9月初旬までにビデオ審査をし、道代表を決定後連絡。

⑤ 送付にかかわるDVD代・送料等は本人負担とする。

⑥ DVDの返還はしないものとする。

⑦ 審査員は5名とし事業部で委嘱する。

審査後、2名を令和3年10月15日（金）～17（日）、大分県で開催されるコンクールに推薦する。

(3) 補助金について

道高音研より1名につき10,000円の補助（最大1件3万円）、主催団体より、本人・伴奏者・引率者に各20,000円が補助される。